

実包等帳簿

氏名

実包等種類
用途種別

散弾
狩猟

ライフル
有害駆除

空気銃弾
標的射撃

譲受・消費 製造等 年月日	実包等 個数			購入先等（相手方 の住所・氏名） ・消費場所等	使用した銃番号	捕獲・射 撃内容等	備考 同行者等
	譲受け等	消費等	残数				
. .							
. .							
. .							
. .							
. .							
. .							
. .							
. .							
. .							
. .							
. .							
. .							
. .							
. .							
. .							
. .							
. .							
. .							
. .							
. .							
. .							
. .							
. .							
. .							
. .							
. .							
. .							
. .							

実包等帳簿

実包等種類
用途種別

散弾
狩猟

ライフル
有害駆除

空気銃弾
標的射撃

氏名 岐阜 太郎

譲受・消費 製造等 年月日	実包等 個数			購入先等（相手方 の住所・氏名） ・消費場所等	使用した銃番号	捕獲・射 撃内容等	備考 同行者等
	譲受け等	消費等	残数				
20.11.5	100		100	市 町 銃砲店			許可証 12 番 7 号
20.11.5		100	0	市 町 射撃場	C 1 2 3 4 5 6	クレーン2回	研修 "
20.11.14	50		50	市 町 銃砲店			無許可 12 番 6 号
20.11.15		10	40	町 地内	C 1 2 3 4 5 6	カモ 3 羽	12 番 6 号
. .							
. .							
. .							

記載上の注意

- ・実包の種類毎に本用紙を使用して一回の譲受け、一回の消費毎に出納の都度、その内容を記載すること（散弾実包は散弾実包だけで一枚、ライフル所持者はライフル用実包を別の用紙に記載）
- ・日付欄は、実際に購入した日、消費した日等を記入
- ・実包等個数の譲受け等欄は、購入して譲り受けた実包等の個数、製造した個数、火薬量などを記載
- ・消費欄は、狩猟や射撃場で発射し消費した個数を記載
- ・残数は、手元（自宅等の装弾ロッカー）に残っている個数を記載（この時、現実に何個実包等を所持しているのか、この欄で明確にする）
- ・購入先、消費場所等欄は、実包等を購入（譲受け元）した銃砲火薬等相手方の住所・店名等、実際に消費した射撃場名、狩猟であれば地名や字名、通称名、メッシュ番号などを記載
- ・使用した銃番号欄は、実包を使用（消費）した銃番号（複数所持の場合は特定できれば良い。）を記載
- ・捕獲・射撃内容等欄は、狩猟や有害駆除であれば、捕獲した鳥獣名と捕獲数、標的射撃であれば、クレーン・スキート等の種目と回数を記載
- ・備考・同行者等欄は、購入・消費等した実包などの種類、同行者の名前、その他に譲受け・消費内容の補足事項を記載
- ・本帳簿の記載にあつては、複数丁所持している所持者、多種類の実包を使用する所持者等一律ではないため、実包等の種類毎に記載することを原則とするが、説明しやすく、且つ容易に出納状況や残弾数が把握できるように記載すること
- ・本様式は複写して使用できる
帳簿の記載と併せて、消費した実包の数量を疎明する書面を添付することが規定されたため、射撃場の領収書等やスコアカード等を帳簿に添付しておくこと。

実包等の取扱上の注意事項

- ・実包を自宅など火薬庫外で貯蔵できる数は、「実包空包の合計 800 個」以下と決められていますが、銃と同一の建物で保管してはならないこと、保管数は可能な限り少なくするため、計画的に購入し計画的に消費すること。